



平成 24 年 2 月 14 日

各 位

会 社 名 大王製紙株式会社
代 表 者 名 取締役社長 佐光 正義
(コード：3880、東証第一部)
問 合 せ 先 常務取締役 阿達 敏洋
(TEL. 0896-23-9006)

業績予想の修正に関するお知らせ

平成 23 年 12 月 14 日に公表いたしました平成 24 年 3 月期（平成 23 年 4 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日）の通期の連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせします。

記

1. 通期（平成 23 年 4 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日）の連結業績予想の修正

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	425,000	15,800	8,000	500	4.05
今回発表予想 (B)	404,000	10,000	3,500	△2,500	△20.20
増 減 額 (B-A)	△21,000	△5,800	△4,500	△3,000	—
増 減 率 (%)	△4.9	△36.7	△56.3	—	—
(ご参考)前期通期実績 (平成 23 年 3 月期)	410,159	13,377	5,665	△18,121	△146.36

2. 修正の理由

前回発表予想は、従来の連結子会社 37 社を基に作成しておりましたが、連結の範囲の変更に伴い、連結業績における売上高をはじめ、営業利益、経常利益、当期純利益等の段階損益に影響があるため、通期の連結業績予想を修正いたしました。また、原油・石炭など原燃料価格の上昇に対し、省エネ対策やより安価な原燃料購入ルートの開拓など更なるコストダウンに取り組んでいますが、今後も原燃料価格は高い水準で推移すると見込んでおり、前回発表予想を下回る見通しです。

なお、子会社の異動は、次のとおりです。

平成 24 年 1 月 14 日及び 1 月 27 日公表の「子会社の異動に関するお知らせ」のとおり、従来の連結子会社 37 社は、第 3 四半期より連結子会社 8 社、持分法適用関連会社 23 社、持分法適用関連会社の子会社 1 社となり、5 社が連結の範囲及び持分法適用の範囲から外れました。また、平成 24 年 2 月 3 日公表の「当社関連会社からの株式取得に伴う子会社の異動に関するお知らせ」のとおり、第 4 四半期には連結子会社が 11 社、持分法適用関連会社 2 社が増加します。その結果、第 4 四半期では連結子会社 19 社、持分法適用関連会社 17 社となり、1 社が連結の範囲及び持分法適用の範囲から外れる見込みです。

(注)業績予想は現時点で入手可能な情報に基づいたものであり、実際の業績等は今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以 上